



TOYAMATO

地方創生から 地方覚醒へ。

「富山と〇〇」の可能性に挑戦し、富山に眠る新たな世界観・魅力を発掘する。

TOYAMATO が地域に関わることで周囲を巻き込み、発信していく。

唯一無二の世界観は ローカルに眠る

- ・従来の東京起点の仕掛けには魅了されなくなっている
- ・唯一無二の世界観を作り出し、提供できるのは地方である
- ・ローカルに眠る未だ見ぬ世界観・魅力を発掘し、発信していく

ローカルに根ざす人が 富山を変える

- ・大企業や首都圏を主体とする「地方創生」で地方を変えることは難しい
- ・ローカルを愛するプレーヤーたちが手を上げアクションを起こすことで、富山県が自ら動き出し、変化していく
- ・TOYAMATO がノウハウを提供し、ローカルプレーヤーが主体となって
- ・共に富山を変化させることで、100年後の富山を共創する

ローカルプレーヤーと富山の魅力を覚醒させる = 地方覚醒

地方覚醒の足跡



TOYAMATO 活動実績

2018 - 2022

2018



あまよつと横丁

▼2018年9月28日～
県内飲食店と協働し、街の中にコンテナをベースにした横丁をつくり多世代が自由に交流できるコミュニティを創造。既存の「街」という枠組みを破り、新たなスタイルでエリアの再興と活性化を目指し、「TOYAMA」をひっくり返し「AMAYOT」と名付ける。約2万人/年が利用
・2019年度 グッドデザイン賞受賞
・2021年度 第51回富山県建築文化賞建築賞受賞

2020



Think at home プロジェクト

▼2020年5月(計3回実施)
新型コロナウイルスにより、緊急事態宣言となる中で「まちづくり会社として富山のために何か出来ないか」ということから始まったプロジェクト。自宅で参加できるリモート会議にスポーツを頑張っている未来を担う子どもを招き、富山の新しい未来づくりのための知恵を集積し、共有・発信した
・YouTube 視聴回数: 5,114 視聴回数 (全3回)



TOYAMA WHITE SHRIMPS プロジェクト

▼2020年10月20日～12月20日
富山の6プロスポーツ選手と共に立ち上がったプロジェクト。県内のスポーツの未来を担う子どもたちを支援するためクラウドファンディングを実施、イベント開催や団体へ支援を行った
・支援者数: 154人 企画応募数: 18 企画
・支援金額: 達成率 123%
・支援実績 (一部掲載): イベント支援数 4回、総来客者数 560名



富山県修学旅行事業

▼2020年10月27日～
新型コロナウイルスにより修学旅行が中止になる学校に対して、オンラインで富山の文化や自然体験の様子を配信し、富山の魅力発信とローカルの繋がりをつくる企画を提案。東京にある実践学園の生徒等に向けて実施
・第一回: 実践学園リベラルアーツ学部 (生徒10名)
・第二回: 全国のU18 (約20名)



ワーケーション事業

▼2020年10月～
環境庁、富山県、富山西部6市や魚津市等の多数自治体より、観光・移住定住の促進・地域課題解決を目的としたワーケーション推進事業を受託。モニターツアー / イベント企画実施、WEBサイトの制作など地域の魅力やワーケーションに関する情報を発信
実績: 環境庁、富山県、富山県西部地区観光協議会、魚津市等



会員制バー・裏門

▼2020年10月23日～
空き店舗を活用して大学生と経営者をつなぐ場として会員制のバーをオープン。学生ベンチャーの支援やビジネスのアイデアに繋げるプロジェクトとして、将来的には全国の地域に裏門をつくりコミュニティとして繋いでいく計画
・株式会社裏門設立後 2021年4月8日オープン
・会員数: 大学生約100名、経営者16名

2021



BiBiBi & JURULI

▼2021年4月10日～
1980年富山県近代美術館として発足し、2017年にリニューアルしたアートとデザインをつなぐ世界で初めての美術館。新たにアートとイトを体験できるレストランを企画。子どもも大人もワクワクするレストランへ
・2021年10月: 地域貢献賞受賞



富山市城址公園指定管理

▼2021年4月1日～
富山市城址公園の来客数増加・賑わいの創出のために、民間への委託を富山市が検討。トライアルサウンディング(2019.12.13)を実施し、結果と実績を元に地元の企業5社にてJVを組成。2021.4.1より指定管理を受託
・トライアルサウンディング参加者数 1,500名
・2021年5月: 公園内にオフィス、シトロエンカフェを設置

2022



パール・デ・美富味

▼2022年3月18日～
富山駅前「MAROOT」に富山の日本酒ファンの拡大、そして日本酒を通じて富山の魅力を伝えることを目的としたバルを企画・運営。富山県酒造組合と連携し、若者世代をターゲットとした日本酒カクテルやペアリング等、「美味しい」だけでなく「楽しい」という感覚を提案する。
・蔵の日: 蔵元を招聘したイベントを企画
・日本酒マッチ: J3の試合に合わせて対戦カードの相手のスポンサーの蔵元と連携したイベントを企画